

## 腎泌尿器病態学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Sagara Y, Miyata Y, Iwata T, Kanda S, Hayashi T, Sakai H, Kanetake H : Clinical significance and prognostic value of S100A4 and matrix metalloproteinase-14 in patients with organ-confined bladder cancer. *Exp Ther Med* 1(1) : 27-31 , 2010
2. Senba M, Moi N, Wada A, Fujita S, Yasunami M, Irie S, Hayashi T, Igawa T, Kanetake H, Takahara O, Toriyama K: Human papillomavirus genotypes in penile cancers from Japanese patients and HPV-induced NF- $\kappa$ B activation. *Oncology Letters* 1 : 267-272 , 2010
3. Yokomizo A, Koga H, Shinohara N, Miyahara T, Machida M, Tsukino H, Uozumi J, Nishiyama K, Satoh F, Sakai H, Naito S: Skeletal-related events in urological cancer patients with bone metastasi: A multicenter study in Japan. *Int J Urol* 17(4) : 332-336 , 2010 ( IF:1.158 )
4. Watanabe S, Miyata Y, Kanda S, Iwata T, Hayashi T, Kanetake H, Sakai H: Expression of X-linked inhibitor of apoptosis protein in human prostate cancer specimens with and without neo-adjuvant hormonal therapy. *J Cancer Res Clin Oncol* 136(5) : 787-793 , 2010 ( IF:2.261 )
5. Naito S, Yamamoto N, Takayama T, Muramoto M, Shinohara N, Nishiyama K, Takahashi A, Maruyama R, Saika T, Hoshi S, Nagao K, Yamamoto S, Sugimura I, Uemura H, Koga S, Takahashi M, Ito F, Ozono S, Terachi T, Naito S, Tomita Y: Prognosis of Japanese metastatic renal cell carcinoma patients in the cytokine era: a cooperative group report of 1463 patients. *Eur Urology* 57(2) : 317- 326 , 2010 ( IF:7.667 )
6. Sagara Y, Miyata Y, Nomata K, Hayashi T, Kanetake H: Green tea polyphenol suppresses tumor invasion and angiogenesis in N-butyl(-4-hydroxybutyl) nitrosamine-induced bladder cancer. *Cancer Epidemiol* 34(3) : 350-354 ,2010 (IF:2.056)
7. Maruta S, Miyata Y, Sagara Y, Kanda S, Iwata T, Watanabe S, Sakai H, Hayashi T, Kanetake H: Expression of matrix metalloproteinase-10 in non-metastatic prostate cancer: correlation with an imbalance in cell proliferation and apoptosis. *Oncology Letters* 1 : 417-421, 2010
8. Miyata Y: Editorial comment on: Upregulation of gp91<sup>phox</sup> subunit of NAD(P)H oxidase contributes to erectile dysfunction caused by long-term nitric oxide inhibition in rats: reversion by regular physical training. *Urology* 75(4):967, 2010 (IF:2.365)

#### A-b

1. Naito S, Eto M, Shinohara N, Tomita Y, Fujisawa M, Namiki M, Nishikido M, Usami M, Tsukamoto T, Akaza H : A phase II study of S-1 for treatment of cytokine-refractory metastatic renal cell carcinoma. *J Clin Oncol* 27(15S):5100 , 2009 (2009年記載漏れ)

### B 邦文

#### B-a

1. 鹿子木桂, 木原敏晴, 大仁田亨, 井川 掌, 金武 洋, 酒井英樹: 精索原発炎症性偽腫瘍の1例. *西日本泌尿器科* 72(3) : 126-129 , 2010
2. 望月保志, 酒井英樹, 錦戸雅春, 松屋福蔵, 林 幹男: 【ワークショップ: 腎移植の手術と周術期管理】長期透析患者の献腎移植レシピエント手術手技とピットフォール. *西日本泌尿器科* 72(4) : 172-177 , 2010
3. 志田洋平, 今里祐之, 鶴崎俊文, 草場泰之: 前立腺全摘術後の血清 PSA 値が偽高値を呈した1例. *泌尿器科紀要* 56(4) : 233-235 , 2010
4. 錦戸雅春, 池田智恵子, 岩田隆寿, 望月保志, 井川 掌, 酒井英樹, 北村里子, 西野友哉: 【腎不全外科2010: チーム医療として歩みだすフットケア】血液透析患者における褐色細胞腫に対して腹腔鏡下手術を施行した2例. *腎と透析* 68(別) : 119-123 , 2010
5. 松尾朋博: 小建中湯が有効であったと考えられた小児夜尿症の3例. *臨床泌尿器科* 64(7) : 509-511 , 2010
6. 古川正隆, 計屋知彰, 竹原浩介, 大仁田亨, 平島 定, 岩崎昌太郎, 斉藤 泰, 六倉正英: Stage C 前立腺癌に対する内分泌併用放射線療法の治療成績. *泌尿器外科* 23(8) : 1149-1151 , 2010
7. 松尾朋博: 自然消退した陰嚢内腫瘍の1例. *泌尿器外科* 23(11) : 1647-1650 , 2010
8. 大庭康司郎, 吉田 亮: 経尿道的ドレナージが有効であった前立腺腫瘍の1例. *泌尿器科紀要* 56(12):709-711 , 2010

#### B-b

1. 酒井英樹: 【Current Organ Topics : Genitourinary Cancer : 泌尿器系腫瘍: 泌尿器科領域臨床試験のトピックス】前立腺癌の化学予防. *癌と化学療法* 37(1) : 35-38 , 2010
2. 井川 掌, 酒井英樹: 【特集: リスクで考える前立腺癌治療】リスクで考える各種治療法の適応と限界 / 前立腺全摘除術. *Urology View* 8(2) : 33-37 , 2010

3. 錦戸雅春：【特集：腎移植】現況と最近の話題．こあら 33：11-15，2010
4. 横山雅好，錦戸雅春：【ワークショップ：腎移植の手技と周術期管理】司会のことば．西日本泌尿器科 72(4)：149-150，2010
5. 井川 掌：【総説】限局性前立腺癌に対する内分泌療法．西日本泌尿器科 72(2)：57-64，2010
6. 酒井英樹：【綜説】前立腺肥大症の薬物治療—5 $\alpha$ 還元酵素阻害薬の役割．臨床泌尿器科 64(10)：711-718，2010
7. 赤座英之，酒井英樹，並木幹夫，大園誠一郎：【特集：前立腺がん Up to Date】座談会：前立腺がん分野における新薬開発の現状と問題点．Medico 41(12)：425-433，2010

#### B-c

1. 酒井英樹：【§3．治療 d．薬物療法】Q2 AWSのメカニズムについて教えてください．これは必ず確認する必要がありますか？また予後とは関係がありますか？（寛 善行（編）：前立腺癌診療 こんなときどうする Q&A，中外医学社，東京，pp182-184 所収）2010
2. 酒井英樹：【実地医家に必須の 56 疾患】【X．腎・泌尿器疾患】4．前立腺疾患・頻尿．（和田 攻，大久保昭行，矢崎義雄，大内尉義（編）：Medical Practice 27(臨時別冊) テーラーメイド治療のための治療薬の選択と用法ガイドライン，文光堂，東京，pp348-352 所収）2010

#### B-d

1. 酒井英樹：前立腺がんは予防できるか？長崎県医師会報 770：52-54，2010
2. 木原敏晴：【生涯教育シリーズ】原発性膀胱尿管逆流症（VUR）について．長崎市医師会報 44(8)：34-37，2010
3. 兼松隆之，有吉紅也，江口 晋，上平 憲，酒井英樹（共同研究者：錦戸雅春），白阪琢磨，澄川耕二，塚崎邦弘，中尾一彦，安岡 彰，八橋 弘，山下俊一：HIV感染者の末期腎不全に対する腎臓移植の術前評価と体制作り（pp36-37）．厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業：血液製剤による HIV / HCV 重複感染患者に対する肝移植のための組織構築 平成 21 年度総括・分担研究報告書（305p），2010 年 3 月

### 学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	2	0	5	4	56

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
酒井英樹・教授	会長	長崎県腎不全対策協会
酒井英樹・教授	理事	(財)長崎県健康事業団
酒井英樹・教授	国民健康保険診療報酬審査委員	長崎県
酒井英樹・教授	評議員	日本泌尿器科学会
酒井英樹・教授	西日本支部評議員（理事）	(社)日本泌尿器科学会
酒井英樹・教授	理事	九州泌尿器科連合地方会
酒井英樹・教授	評議員	日本内分泌外科学会
酒井英樹・教授	評議員	日本画像医学会
酒井英樹・教授	評議員	日本 Endourology・ESWL 学会
酒井英樹・教授	評議員	日本老年泌尿器科学会
酒井英樹・教授	世話人	日本腎泌尿器疾患予医学研究会
酒井英樹・教授	Editorial Board	International Journal of Urology
酒井英樹・教授	編集委員	西日本泌尿器科
酒井英樹・教授	査読委員	西日本泌尿器科
酒井英樹・教授	編集委員	日本内分泌外科学会

酒井英樹・教授	編集委員	泌尿器外科
酒井英樹・教授	前立腺がん検診長崎地区研究代表医師	(財)前立腺研究財団
井川 掌・准教授	西日本支部評議員	(社)日本泌尿器科学会
井川 掌・准教授	理事	九州泌尿器科連合地方会
井川 掌・准教授	査読委員	西日本泌尿器科
井川 掌・准教授	運営委員	泌尿器科腫瘍放射線研究会
井川 掌・准教授	プログラム委員	(財)前立腺研究財団

### 競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
酒井英樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ノックインマウス前立腺癌モデルを用いた スタチンの前立腺癌化学予防に関する研究
酒井英樹・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究 事業) 血液製剤によるHIV/HCV重複感染患者 に対する肝移植のための組織構築
酒井英樹・教授	文部科学省	分担	地域イノベーションクラスタープログラム 都市エリア型(発展)長崎エリア 非侵襲センシング技術を使った人に優しい 予防・在宅医療システム・・・排尿管理シ ステムの開発
宮田康好・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 前立腺癌における FES の臨床病理学的意義 の網羅的検討
酒井英樹・教授	(財)前立腺研究財団	代表	前立腺がん検診に関する研究
宮田康好・講師	(財)がん集学的治療研究財団	代表	進行性尿路癌患者における低用量 gemcitabin+paclitaxel 療法を用いた新たな 集学的治療の構築 - QOL の低下を最小限に 抑えた外来治療を目指して -
宮田康好・講師	(財)フランスベッド・メディカルホ ームケア研究・助成財団	代表	終末期癌患者における排尿管理の実態調査

### その他

#### 非常勤講師等

氏名・職	職名(担当科目)	関係機関名
宮田康好・講師	非常勤講師(泌尿器科疾患と看護)	長崎玉成高等学校衛生看護専攻科
大仁田 亨・講師	非常勤講師(老年医学)	長崎医療技術専門学校
大仁田 亨・講師	非常勤講師(腎・泌尿器疾患)	長崎玉成高等学校衛生看護科

#### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宮田康好・講師	健康テレフォンサービ ス	長崎県保険医 協会	2010年5月 (土・日)	早漏でお悩みの方へ

宮田康好・講師	悩み解決 知っておきたい12のこと	長崎新聞	2010年7月 23日	排尿障害
---------	-------------------	------	----------------	------